発行　２０１８年４月２８日　　第２６号
（通巻　第２８号）

ふれあい通信

季節は春

所長　　山根　　隆

季節は春、４月に突入した！今年の十勝は、３月１日に大雪（６０cm）、９日は大雨で十勝の人々を驚かせた。その後の晴天で雪山もあっという間に消えて、庭には福寿草が咲き、クロッカスの花が一斉に咲き誇り、道端には、フキノトウの芽が出てきました。長い冬がようやく終わりこれから一挙に春から夏と駆け巡ってきます。これからが一番良い季節ですね。

先日、福祉課の方が新年度の挨拶に来られた時に、「ヘルプマーク」の話が出ました。それによるとヘルプマークは徐々に浸透し、帯広市ではまだまだ利用が増えそうとのことでした。しかしながら北海道では作成にかける予算もなく、各市町村での対応になるため帯広市独自で作成を考えており、そのため若干、作りがきゃしゃになることについて意見を求められました。私はそのような状況ではやむを得ないため、ぜひ一人でも多くの障害者の助けとなる取り組みのお願いをいたしました。帯広市では、健常者も障害者も住みやすい街づくりをめざし前向きに取り組んでいます。職場の仲間でもヘルプマークをバッグに下げている人を見かけます。今回のふれあい通信でもヘルプマークについて特集をしましたので、お読み頂ければ幸いです。

私たちのＢ型事業所が、市民活動プラザ六中に移転して６年目になります。複合型福祉施設として、地域住民と支え合いの心を地域に根ざし、ともに歩んできました。来館者が年間６万人を超えて活動の実績が評価され、東地区の活性化に貢献できた事はとても嬉しいことです。本州では桜が咲けば春を実感出来るでしょうが、十勝の花見は５月の連休ごろです。市民活動プラザ六中の周囲に「桜の木」を植樹してから３年。今年あたりから蕾を持ち、そして花を咲かせて訪れる人々を和ませてくれることでしょう。

連載

オレの話も聞いて！～だって、不器用なんだもの～

テーマ：ヘルプマークについて

皆さんはヘルプマークをご存知ですか？平成２４年１０月から、配布、優先席へのステッカー標示等が都営地下鉄大江戸線で開始され、北海道でも平成２９年度からヘルプマーク・ヘルプカードが導入。道内でも徐々に広がってきています。ヘルプマークとは、援助や配慮を必要としていることが外見では分からない方々が、周りに配慮が必要なことを知らせることで、援助を得やすくなるよう作成された東京都によるマークです。例えば、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、身体だけではなく精神障害、知的障害の方、または妊娠初期の方などが対象となります。そこで、皆さんにこのヘルプマークについてアンケートを実施してみました！

Q1　ヘルプマークを知っていますか？

・知っている→１４人　・知らない→１０人

Q2　持ちたいですか？

・持ちたい→８人　・持ちたくない→８人

・どちらでもない→８人

Q3　Q2で答えられたその理由をお聞かせください

・持ちたい

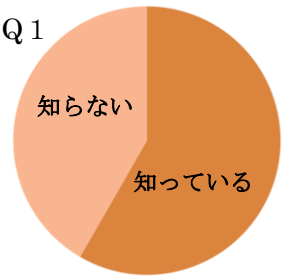
何かあったときのことを考えるとちょっと安心できる
相手と意思を通わせる手助けになる

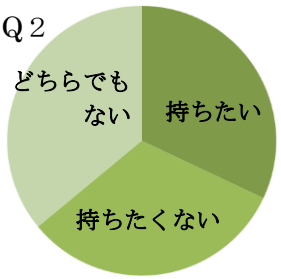
・持ちたくない

認知度が低い、周知されていない
イエローリボンと同じ運命を辿るのでは…？

・どちらでもない

これからもっと周知されるのであればいずれは…





所長とヘルプマーク

アンケートの中から私の独断と偏見でいくつか紹介させていただきましたが、私が想像していたよりも案外と知られてはいるなぁ…と感じました。私も最近ヘルプマークをもらい、周知してもらうという意味もこめて身に付けるよう心掛けています。これからもっとヘルプマークが広まっていくことに期待！　　ｍｉｙａ

発行　２０１８年４月２８日　　第２６号
（通巻　第２８号）

ふれあい通信

特集

障害者に関するいろいろなマークについて

連載でもヘルプマークを紹介しましたように、ここでも色々なマークをクイズ形式にして載せたいと思います。マークとコメントの内容で全問正解を目指して下さい。

障害者が利用できる建物や施設であることを明確に表す世界共通のマークです。

視覚障害者のための国際シンボルマーク

四つ葉がモチーフになっております。自家用車にみかけることがあります。

身体障害者標識（身体障害者マーク）

耳の形をモチーフとして蝶にも見えるようにデザインされたものです。

聴覚障害者標識（聴覚障害者マーク）

視聴覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられます。信号機などで身近に見かけるマークです。

身体障害者標識（身体障害者マーク）

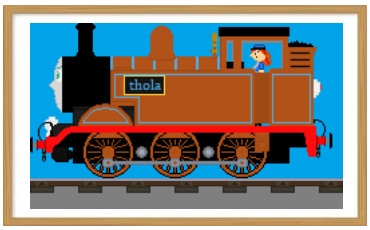
耳が不自由であることを表すとともに、聞こえない（づらい）人への配慮を示すマークです。

国際シンボルマーク

皆さんいかがでしたか？全部わかりましたか。わかった人は、わからなかった人に教えてあげて下さい。世の中には、いろいろな障害の人がいて、障害に関するマークの種類もたくさんあります。今回は５種類のマークを紹介しました。興味を持たれた方は調べてみてはいかがでしょうか！　　※答えは次号に掲載いたします。　　文：修

みなさんお絵かきですよ！

絵を描くのが得意な利用者さんのイラストを紹介していくコーナーです。



作品名：トーラ

トーマスの妹を作りました。トーラに乗っている運転手も女性という設定です。

by　Yuto

手工芸部門よりお知らせ

お待ちしています♪

７月１０日(火)
六中即売会　１１：００～
市民活動プラザ六中　１階交流スペース

もっぱら物回収について 重要 なお願いです

新聞・缶（スチール・アルミ）・雑誌・ダンボール・紙類・リングプル・鉄物を回収させていただいております。引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。

ビン・ペットボトルは回収していません

缶はアルミとスチールの２種類があります！分けてくれると嬉しいです♪

☆編集後記☆

今回は連載記事にてヘルプマークを取り上げさせてもらいました。北海道でも導入されましたが日が浅いせいか、まだまだ周知されていないというのが事実です。なので、周知されてほしいという願いも込めて今回大々的に取り上げてみました！記事でも書きましたが、これからの取り組みや認知度が上がることに期待大です！周知されることによってヘルプマークを身に付ける方々も増えてくるのではないでしょうか？　ｍｉｙａ

今回は連載記事、特集とマークのことについてでした。自分が担当した記事です。
〇〇マークというのが思いのほか沢山あり、障がい者に関するマークでも障がいによってそれぞれ違いがあり、説明文も細かくて文字数も多くなり、大変でした。
これからも役に立つ記事をのせたいと思います。　　担当：修

一般社団法人　ふれあいデジタル工房
就労継続支援Ｂ型事業所　　ワークサポート　ふれあい
〒080-0811 帯広市東１１条南９丁目１番地　市民活動プラザ六中　２階
ＴＥＬ：０１５５－２３－６６９９ ＦＡＸ：０１５５－２３－６６４４
E-mail：fureai@friend.ocn.ne.jp
URL：http://worksupportfureai.web.fc2.com/